平成２５年８月２日

農業生産工程管理（ＧＡＰ）の普及推進に関する講演会資料－３

従業員と稲作経営を守るＧＡＰ

(株)ナカジマ
代表取締役　中島直樹

導入にいたるまでの経緯

○検討のきっかけ

・長男の就農に伴う作業者の役割分担

・経営意識向上のツールとして選択

・取得による販売米の優位性（差別化）

参考にしたこと

- 南魚沼地域振興局主催講習会
- ＪＧＡＰ指導員　丸田氏による実践指導
- 振興局の対策事例、情報の収集
- ＪＧＡＰ入門編＜ＪＧＡＰ発行＞

視察研修(H20.6)
飯豊美米倶楽部（山形県）

南魚沼地域振興局主催の講習会
(H20.11)

先進法人への視察（H21.4　上越市）

ＪＧＡＰ指導員
丸田氏による実践指導

苦労したこと

- 狭い作業場の、農薬、肥料の搬出入に係る導線の確保
- 農繁期における各種記録様式作成の時間的制約
- ＪＧＡＰ実践段階の対応

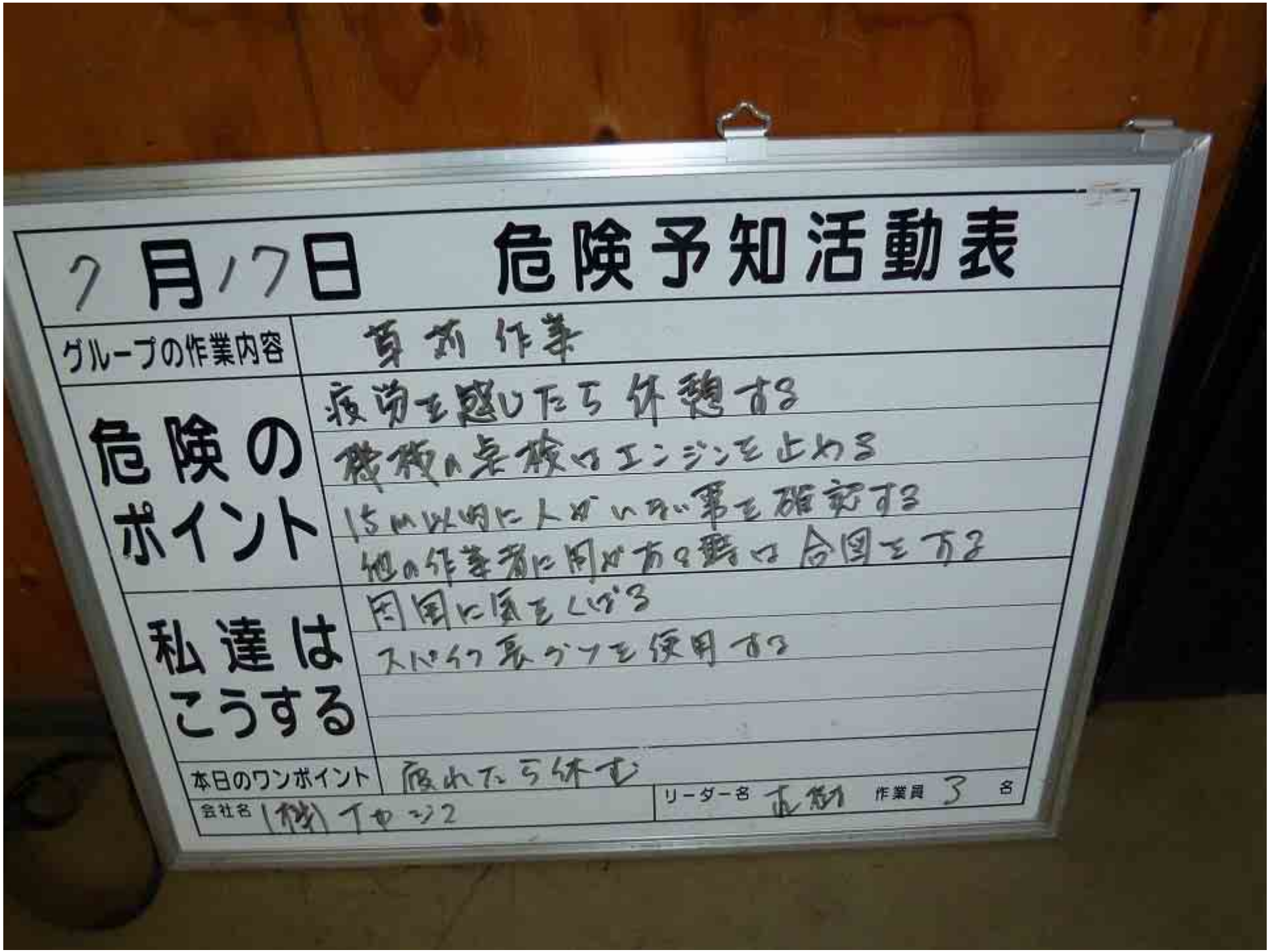
導入を決定づけたこと

- 振興局職員、ＪＧＡＰ指導員のバックアップ
- マニュアルの作成

導入後の状況

農薬保管
取り扱い責任者
正 中島 喜樹
副 中島 勇樹

安全十則
1、
2、 お互い仲良く協力し
3、 指示や作業を良く守り
4、 身支度をきちんと整えよ
5、 整理、整頓第一に
6、 機械や器具をよくしらべ
7、 作業は正しく順序良く
8、 連絡、合図をおこたるな
9、 無理と油断はケガのもと
10、 わからぬことは指図をまて
株式会社 ナカジマ


7月17日 危険予知活動表
グループの作業内容
草刈作業
危険のポイント
疲労を感じたら休憩する
機械の点検はエンジンを止める
15m以内に人がいない事を確認する
他の作業者に用がある時は合図をする
私達はこうする
周囲に気をくばる
スパイク長グツを使用する
本日のワンポイント
疲れたら休む
会社名 (株)アセンス
リーダー名
作業員 3 名

農薬保管庫
毒物・劇物
取扱いは責任者の
指示に従う
農薬保管庫
取り扱い責任者
正 中島 直樹
副 中島 勇樹
農薬は正しく
使いましょう

GL-25
KIORITZ
丸山

号機

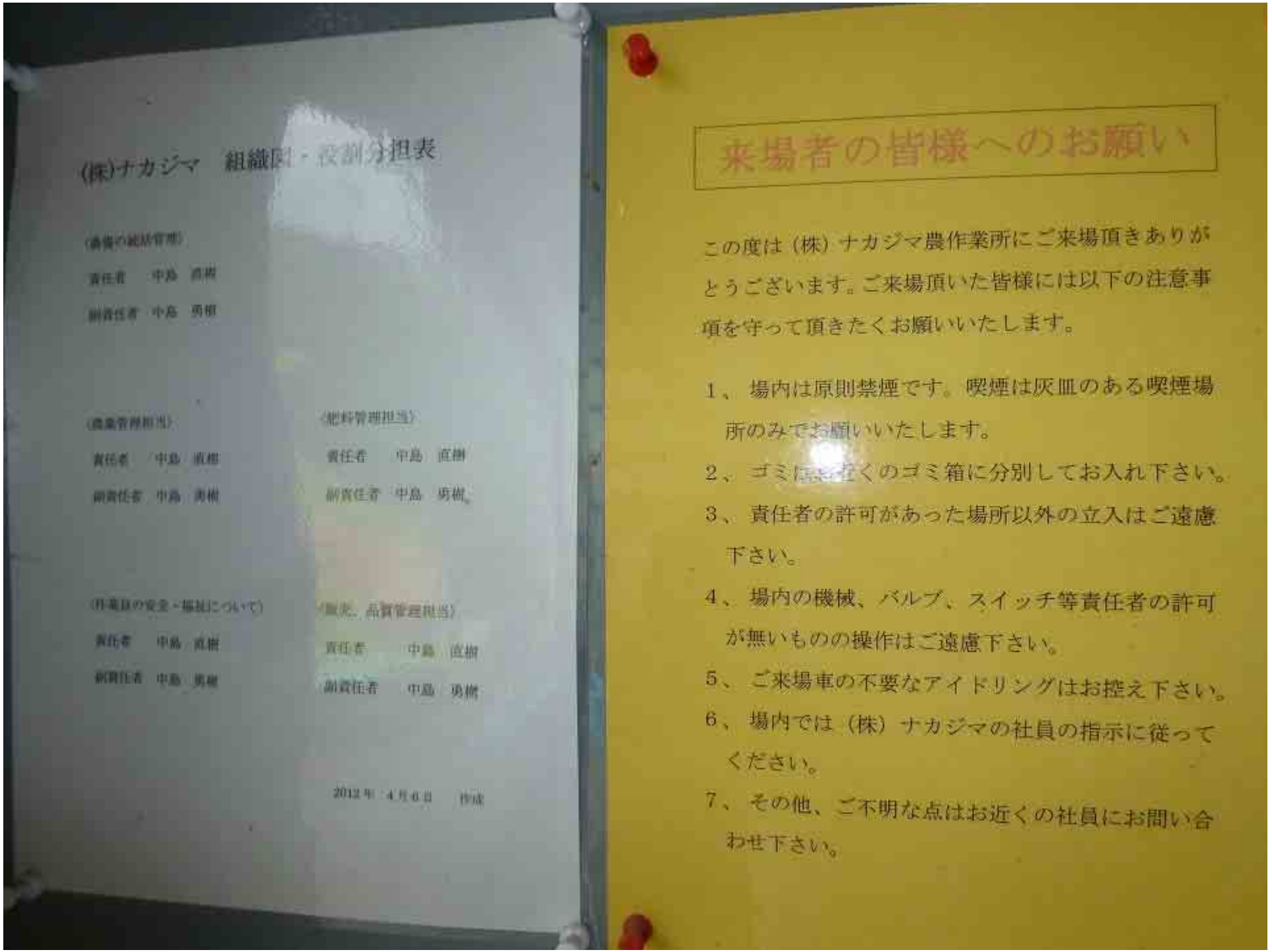
1
2
3
4

1
2
3
4
号機
3

月
日
曜

緊急
連絡先
(株)ナカジマ 779-2224
週末
発注
退場時
電気
火の元
確認
消火

安全第一
場内禁煙整理整頓
消火器
(株)ナカジマ
正 中島 直樹
副 中島 勇樹
消火器



(株)ナカジマ　組織図・役割分担表

(農薬の統括管理)

責任者　中島　直樹

副責任者　中島　勇樹

(農薬管理担当)

責任者　中島　直樹

副責任者　中島　勇樹

(肥料管理担当)

責任者　中島　直樹

副責任者　中島　勇樹

(作業員の安全・福祉について)

責任者　中島　直樹

副責任者　中島　勇樹

(販売、品質管理担当)

責任者　中島　直樹

副責任者　中島　勇樹

2012年　4月6日　作成

来場者の皆様へのお願い

この度は（株）ナカジマ農作業所にご来場頂きありがとうございます。ご来場頂いた皆様には以下の注意事項を守って頂きたくお願いいたします。

1、場内は原則禁煙です。喫煙は灰皿のある喫煙場所のみでお願いいたします。

2、ゴミは近くのゴミ箱に分別してお入れ下さい。

3、責任者の許可があった場所以外の立入はご遠慮下さい。

4、場内の機械、バルブ、スイッチ等責任者の許可が無いものの操作はご遠慮下さい。

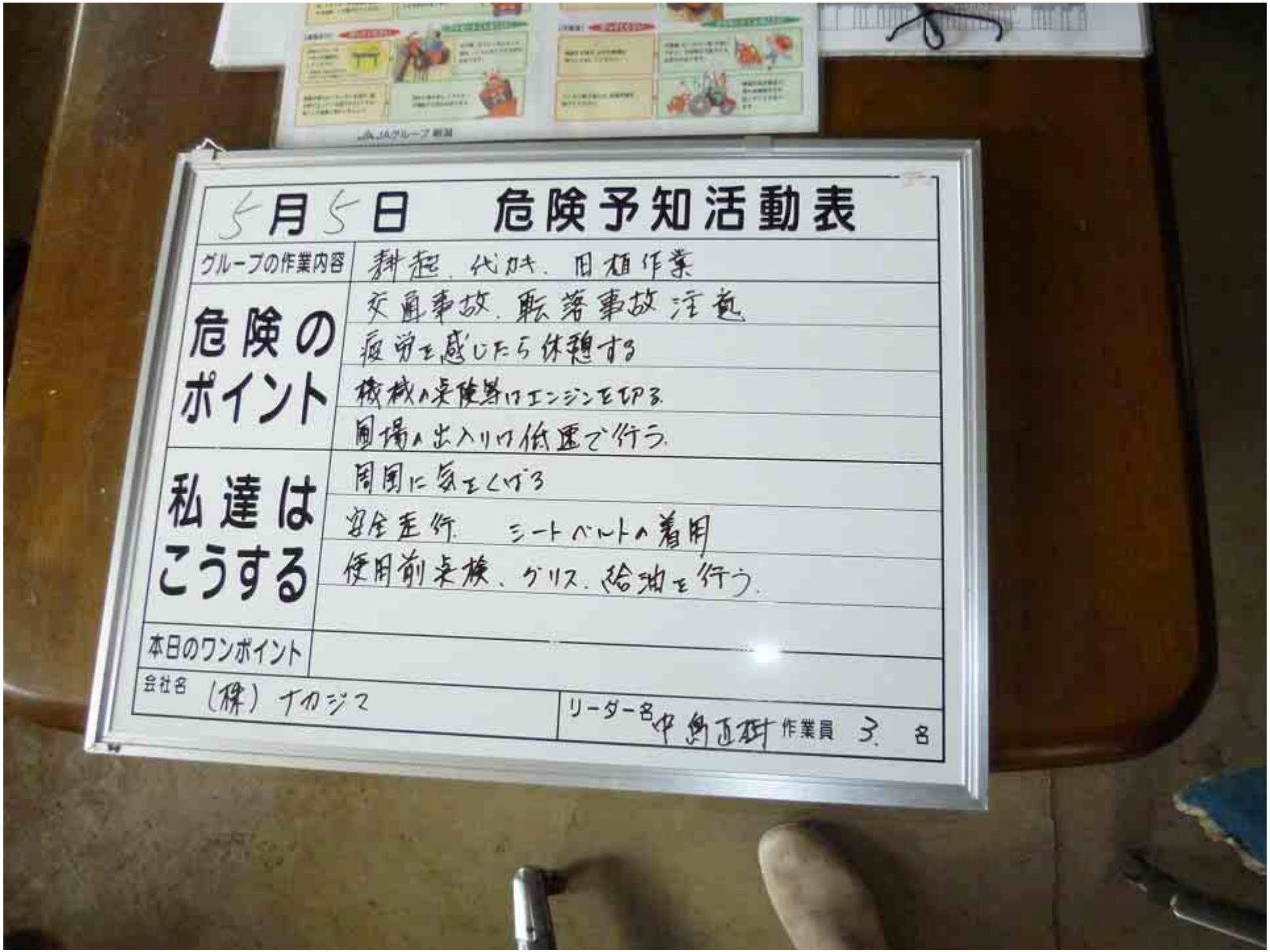
5、ご来場車の不要なアイドリングはお控え下さい。

6、場内では（株）ナカジマの社員の指示に従ってください。

7、その他、ご不明な点はお近くの社員にお問い合わせ下さい。

い178

安全な農作業4つのキホン
月　日　危険予知活動表
グループの作業内容
耕起、代かき、田植作業
危険のポイント
交通事故、転落事故注意
疲労を感じたら休憩する
機械の点検等はエンジンを切る
圃場の出入りは低速で行う
私達はこうする
周囲に気をくばる
安全走行　シートベルトの着用
使用前点検、グリス、給油を行う
本日のワンポイント
会社名　(株)
リーダー名
作業員　3　名


5月5日 危険予知活動表
グループの作業内容
耕起、代かき、田植作業
危険のポイント
交通事故、転落事故注意
疲労を感じたら休憩する
機械の点検等はエンジンを切る
圃場の出入りは低速で行う
私達はこうする
周囲に気をくばる
安全走行 シートベルトの着用
使用前点検、グリス、給油を行う
本日のワンポイント
会社名 (株) ナカジマ
リーダー名 中島正樹
作業員 3 名

月　日　危険予知活動表
グループの作業内容
耕起　代かき　田畑作業
危険のポイント
交通事故　転落事故注意
疲労を感じたら休憩する
機械の点検整備エンジンを切る
圃場の出入りは低速で行う
私達はこうする
周囲に気をくばる
安全運行　シートベルトの着用
使用前点検、グリス給油を行う

ＪＧＡＰで使用している書類の一例

新圃場リスク検討

〈リスク検討〉			〈対策〉
圃場の履歴		品目または品種	（もちなど）異品種を作付する場合は天地返しをする。
	1年前		
	2年前		
	3年前		
土質	慣行施肥について		地力に応じて基肥を調節する。
	○基肥　肥料名		
	○基肥　施肥量　　kg / 10a		
	水もち　□ 良い　□ ふつう　□ 悪い		悪い場合は代かきをていねいにする。
	耕土深　□ 浅い　□ 標準　□ 深い		深度により、施肥を変える：　浅い→多め　深い→少なめ
	土質：		砂地→水もち注意　粘土質→施肥少なめ
水質	利便性　□ 良い　□ 悪い(理由　　)		
	近隣に工場等の有無　□ あり　□ なし		問題がある場合、借りない。買わない。
カドミウム	過去に問題　□ あり　□ なし		
ドリフト	周辺圃場		連絡を取って、防除等の情報交換をする。
	上あぜ　氏名（　　）作物（　　）		
	下あぜ　氏名（　　）作物（　　）		
安全性	畦の状態		要改善の場合、内容により補修する。
	□ 問題なし		
	□ 要改善（　　）		
	乗り入れ口		
	□ 問題なし		
	□ 要改善（　　）		
その他			

異物混入リスク検討

異物混入リスク検討　作業内容											
作業/異物	毛	石	金属	タバコ	ゴミ	農薬	肥料	油	病原性細菌	他種	放射性物質（※）
①コンバインで刈取	×	○	×	○	○	×	×	○	×	○	×
②グレーンコンテナ	×	×	○	○	×	×	×	×	×	○	×
③乾燥機	×	×	○	×	×	×	×	○	×	○	×
④乾燥	×	×	○	×	×	×	×	×	×	○	×
⑤モミ枡	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
⑥モミスリ	×	×	○	×	×	×	×	×	×	○	×
⑦選別	×	×	○	×	×	×	×	×	×	○	×
⑧フレコン計量器	×	×	○	×	×	×	×	×	×	○	×
⑨石抜き	×	×	○	○	○	×	×	×	×	×	×
⑩袋詰め	○	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×
⑪保管	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×

異物混入防止ルール

○手洗いの実施（各圃場にペットボトル水を携帯）。

○ごみ箱の携帯。

○作業時、装飾品・宝石類を身につけない。

○喫煙・休憩・飲食等は指定された場所で。

○上着のポケットに物を入れない。あるいはポケットのない上着を着用。

○帽子着用。また清潔な衣服の着用。

○機械への給油は、圃場外にて行う。また給油後、機械についた油を拭き取ること。

○各機械の使用方法は、取扱説明書に準ずる。

○他種混入防止のため、清掃の徹底。使用機械の確認。

作業者の安全についてのリスク検討

危険な場所について

〇急勾配の高畦

→　転倒によるケガ。トラクター、コンバイン等機械での転落。

〇トンネル（大崎トンネル）

→　作業車の場合、追突事故多発。周囲の一般車両との事故の危険。

作業車による通行禁止

〇事故多発地点

→　標識のない農道の交差点。大崎郷内方面など。

〇作業場内でのケガ

→　場内整理整頓

事務所内の地図と作業

作業前に確認すること

危険作業について

〇運搬車両、作業車による交通事故

〇草刈り機によるケガ

〇農薬による中毒等

〇　トラクター、コンバイン、田植機など大型機械の事故

各種安全講習会への参加。安全衛生作業指示書と農薬・肥料散布作業指示、確認表を全員で熟知する。

安全作業指示書

安全衛生作業指示書

25.06.08

草 刈 作 業

作 業 員	確 認	指 示 注 意 事 項
中島 直樹		交通事故、転落事故注意
中島 勇樹		疲労を感じたら休憩する。
中島 真吾		機械の点検時はエンジンを止める。
中島 健		15m以内に人がいない事を確認。
		他の作業員に用があるときは合図する事。

危 険 予 知 活 動

どんな危険があるか	私たちはこうする
転落事故	ｽﾊﾟｲｸ長靴を使用する。
	周囲に気を配る。

連 絡 、 確 認 事 項

使用前点検 グリス、給油をする。

作業前に歯の緩み、欠落がないか点検する。

給油は圃場の外で行う。

ｽﾎﾟｰﾂﾄﾞﾘﾝｸを携帯する事。 ＊ 熱中症注意

保護着着用 保護メガネ着用 ゴム手袋着用 長靴着用 マスク着用

＜＜きちんとした身なりで安全作業を行おう。＞＞

作業確認表

特栽BL作付							
番号	地名番地	水田面積	耕起		代かき		田植え
1	欠ノ上4442	3,030	Y	5.13	Y	5.20	YSH
2	欠ノ上4447	2,030	Y	5.11	Y	5.19	YSH
3	郷内4560	2,110	Y	5.11	N	5.19	YSH
4	郷内1916-3	930	N	5.16	Y	5.31	NYSH
	郷内1916-4						
	郷内1916-5						
5	郷内1916-6	940	N	5.16	Y	5.31	NYSH
	郷内1916-7						
	郷内1917-1						
6	郷内1917-3	1,000	N	5.16	Y	5.31	NYSH
	郷内1917-4		Y	5.10			
	郷内1917-6		Y	5.10			
7	郷内4575	620	Y	5.10	N	5.18	YSH
8	郷内4645	1,230	Y	5.10	N	5.17	YSH
9	郷内4644-1	1,050	Y	5.10	N	5.18	YSH
	郷内4644-2		Y	5.10	N	5.18	YSH
10	郷内4578	2,780	Y	5.10	Y	5.18	YSH
11	郷内4584	2,870	Y	5.10	N	5.18	YSH
12	郷内4586	2,720	Y	5.10	N	5.18	YSH
13	欠ノ下4587	3,730	Y	5.10	N	5.18	YSH

労働条件の話し合い

労働条件について会議議事録

作成者　南魚沼市大崎 1871－10
株式会社ナカジマ
中　島　勇　樹

日　時　　2010 年 8 月 7 日 17 時 15 分より 18 時 00 分
場　所　　事務所前休憩所
出席者　　中島直樹、中島勇樹、中島真吾、中島健、中島恵美子

議　事　録

1、　代表取締役中島直樹より現状と今後の課題、目標について説明。
現在の経営面積は 10 町歩、他作業受託 5 町歩であり 1 人当たり、
５町歩管理が可能と考えていつ為、早期に２０町歩の経営面積を
実現しいと思っている。その事により経営の安定が図られ従業員の
福利厚生、給与に反映されるものと計画している。

導入後の変化

- 良くなった点

  導入後卸業者の反応は大変良好

  (売れ残りにならない)

  (米価格には残念ながら反映していない)

- 悪くなった点

  責任者の負担が増大

  (安全作業指示書の作成等)

導入後の変化

- 今後の改良点
  作業責任者の負担軽減
  各種作業指示書の記帳の簡素化

導入後の変化

- 構成員の評価、感想

  作業員の責任、役割分担が明確化

  プロ意識の向上

  安全作業意識が強くなった。

ＪＧＡＰについて

- エンドユーザー（一般消費者）はＧＡＰを知らない。
- 「ＪＧＡＰってなあに
  お宅エコファーマーじゃなの？」

従業員と稲作経営を守るためのＧＡＰ

- 従業員を守るＧＡＰ
  - 作業員の安全
  - 福利厚生
- 稲作経営を守るＧＡＰ
  - 品質管理
  - 工程管理